

統計

伊万里

I M A R I

平成 29 年
(2017年)



伊万里市

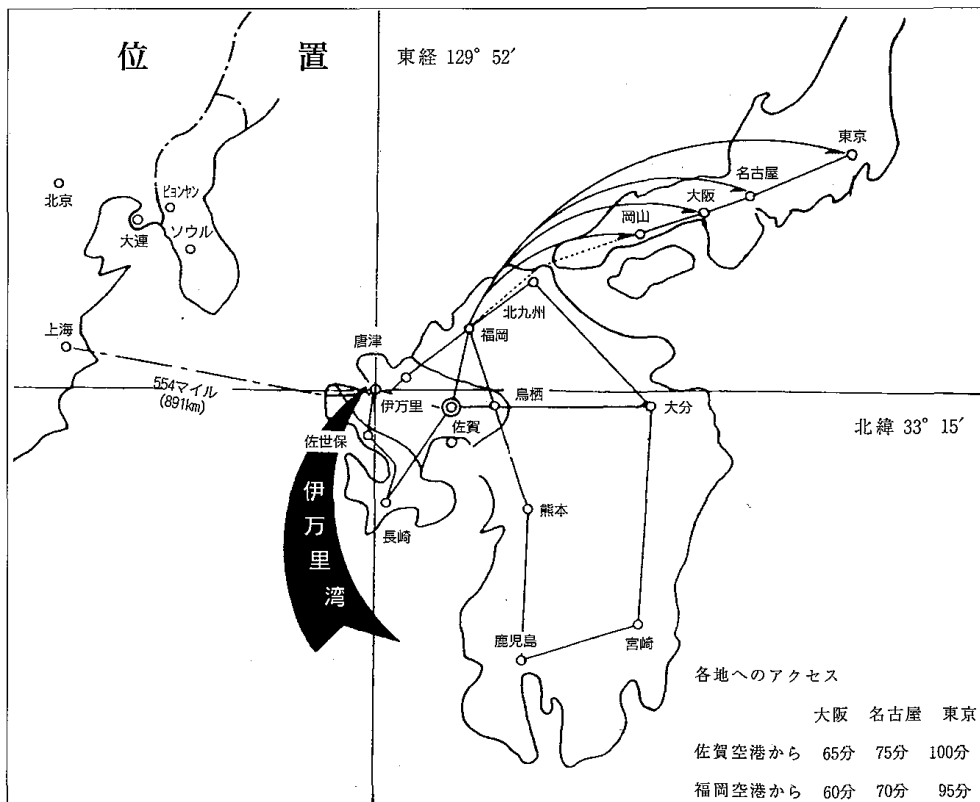
本市は、佐賀県の西北部にあって、東松浦半島と北松浦半島の結合する位置にあり、伊万里湾が深く入り込んだ天然の良港を擁しています。また、伊万里湾には全国でも数少ない、生きた化石といわれるカブトガニが生息しており、平成27年には、多々良海岸一帯が「伊万里湾カブトガニ繁殖地」として国の天然記念物に指定されました。

平成29年は、伊万里港が昭和42年に国際貿易港としての指定を受け50周年の節目の年にあたり、記念シンポジウムや『伊万里みなと祭り2017』を開催しました。かつては焼き物の積み出し港として繁栄した伊万里港が、石炭の積み出し港、工業港、そして今日では国際物流港として、その姿を変えながら本市の発展を支えてきました。

また、中国・大連市との友好交流も30周年を迎え、市民訪問団の派遣やスポーツ・文化交流などにより、友好関係をさらに深めることができました。

平成29年度は待望の伊万里東府招インターチェンジが開通し、観光誘客の主要なターゲットである福岡都市圏との移動時間がさらに短縮されます。また、都市計画道路大坪木須線が開通します。世界各地から集まったコンテナ貨物が国道204号バイパスから大坪バイパス、松浦バイパスを経て平成29年11月に開通した女山トンネルなどを利用して、九州自動車道から九州一円へと運ばれていく物流体制が強化されます。

このように、伊万里市ならではの個性や魅力を活かした取り組みを一步ずつ着実にすすめていき、生き活きと暮らすことができる伊万里市づくりに取り組んでいます。





市長 塚部 芳和

市の花



つつじ

市の木



マキの木

伊万里市

